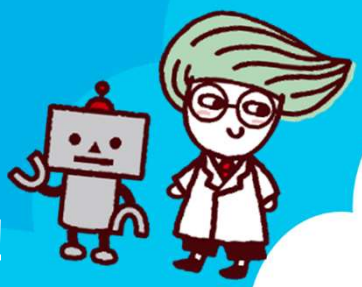
桃山学院大学
St. Andrew's University

SDGsこどもフェス2025夏休み

ソーラークッカーをつくって実験（じっけん）

ソーラークッカーは、太陽の熱を利用して
料理ができる調理道具のことだよ。
夏休みに一緒につくってみよう。
みんなの参加待ってるね！



7月31日（木）9:30-12:00

場　所：桃山学院大学 和泉キャンパス

対象者：小学生（20名程度）

参加費：500円（材料費等）※当日現金にてお支払いください

大学生のお兄ちゃんやお姉ちゃんと一緒にSDGsをテーマに遊ぶワークショップもあるよ！

講師は、
社会学部 教授
巖（いわお）先生です！

お申込みはこちら

QRコードから「参加に関する大切なお知らせ」をご確認の上、必ず、保護者様がお申込みください。

申込締切日：7月13日（日）

主催：桃山学院大学環境委員会

お問い合わせ　：✉kankyo99@andrew.ac.jp / ☎ 0725-92-7061（平日9:00～17:00）

桃山学院大学　SDGsこどもフェス2025夏休み

ソーラークッカーをつくって実験

参加に関する大切なお知らせ

●対象者は、原則、小学1年生～6年生となります。

●お申込みは、お子様1人につき、1回のみとします。
※兄弟姉妹がいる場合は、人数分お申込みください。なお、メールアドレスは同じでも問題ありません。

●今回のイベント内容は、2023年度および2024年度と同様となります。これまでご参加された方につきましては、お申し込みは可能ですが、定員を超えるお申し込みがあった場合は、初めて参加される方を優先します。

●小学3年生以下の方につきましては、必ず保護者同伴でご参加ください。
※小学4年生以上の方につきましても、安全対策の観点より保護者同伴を推奨します。
※保護者の方は、お子様の工作のサポート等をお願いします。送り迎えのみはお控えください。

●定員を超えるお申込みがあった場合、抽選となりますのでご了承ください。
また、応募者多数の場合、早期に受付を終了する可能性があることをご了承ください。
参加の可否につきましては、7月16日(水)までにご登録のメールアドレスへ連絡します。

●原則として、雨天でも実施します。ただし、屋外での活動ができませんので、終了時間を早める可能性があります。

●実験ではサツマイモを蒸す内容がありますが、今回のイベントは「ソーラークッカーをつくること」を目的としていますので、食べることはお控えください。

●当日、体調がすぐれない方は参加をお控えください。

●参加費につきましては、当日受付にて現金でお支払いください。お釣りがでないようにご協力をお願いします。
参加費受領証をご用意しています。

●当日、イベントにおいて、記録および広報用の写真撮影を行う予定です。そのため、お越しいただく皆様が撮影上、写り込む場合があります。
また、それらは大学のWebサイト、SNS等へ掲載される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

●研究・調査のためにイベント終了後に保護者の方を対象としたアンケートを実施します。ご協力をお願いします。

●申込者の個人情報は、参加連絡等の運営および個人を特定しない統計的資料として利用し、他の目的には利用しません。

●当日は、公共交通機関等をご利用ください。

●やむを得ない事情により、参加が不可能となった場合は、開催前に事務局まで必ずご連絡ください。

［TEL］0725-92-7061　［MAIL］kankyo99@andrew.ac.jp　（平日9:00～17:00）

当日の持ち物

●工作用ハサミ　　●軍手
●30㎝ものさし

※屋外での活動もあるため、以下もご持参ください。
●水筒
●熱中症を予防するグッズ
●虫よけグッズ

桃山学院大学
St. Andrew's University

講師のプロフィール

いわお　　けいすけ
巖　圭介

所　　属:社会学部社会学科、大学院社会学研究科
担当講義:環境問題概論、サステイナビリティ論、演習
職　　名:教授
専門分野:[専攻]進化生物学、環境教育
[研究テーマ]体験学習による環境教育、太陽エネルギー利用の拡大
学　　歴: 1989年-1995年 デューク大学大学院 動物学部修了
1986年-1989年 京都大学大学院 農学研究科 農林生物学専攻修了
1982年-1986年 京都大学 農学部 農林生物学科卒業
学　　位: Ph.D.(デューク大学)、農学修士(京都大学)
経　　歴: 1995年-1998年 農業環境技術研究所 科学技術特別研究員
1998年-2002年 桃山学院大学 文学部 助教授
2002年-2012年 桃山学院大学 社会学部 准教授
2012年-桃山学院大学 社会学部 教授(現在に至る)
2017年-2024年 桃山学院大学 副学長

【自己紹介】
地球の歴史や生物進化の視点から環境問題やサステイナビリティの問題について研究しています。環境教育の手段として、ソーラークッキングの普及にも取り組んでいます。

【message】
お日さまの光は世界中の人たちに等しく降り注ぎます。この光のエネルギーは私たちに無限にあたえられ、しかも無公害。地球の表面に生きる生き物たちはすべて直接間接にこのお日さまのエネルギーをもらって生きています。地下の石油や石炭を掘り起こして燃やすことで地球温暖化という現象を引き起こしてしまった私たち人間にとって、このお日さまのエネルギーを賢く活用していくことは問題解決のための最優先事項です。太陽光といえばソーラーパネルが真っ先に思いつきますが、太陽の光は電気になるだけではありません。熱に変えればお湯も沸かせるし料理もできるし暖房もできます。お日さまの光の力を実感してもらうのに最適なソーラークッカーを、簡単な工作で作ってみましょう。そのパワーを一度体感すれば、もっと他にも使えないかとアイデアが広がっていくはずです。